



開校51年目

七小だより

令和5年(2023)4月6日
国立市立国立第七小学校
校長 小畑 行広
NO. 1 4月号

— 開校51年目 —

令和5年度の教育活動を始めます！

校長 小畑 行広

令和5年4月6日の本日、令和5年度の始業式・入学式を行いました。新しい学年に入学・進級した子供たちが元気に学校に登校し、新しい仲間や教職員と出会い、新しい年度をスタートさせました。私としても、今年度も子供たちと教育活動ができることに本当に嬉しい思いでいっぱいです。

また、昨年度は、本校の開校50周年の年として、様々に記念の行事を行い、多くの方々に支えられた1年を過ごしました。お陰様をもちまして、様々な行事や取組において大成功に終えることができ、開校51年目を迎えています。今年度におきましても、保護者の皆様、見守り会をはじめとする地域の皆様には、様々にご理解とご協力をいただきながら、今年度の教育活動を進めてまいりますので、何卒、よろしくお願いいたします。

さて、本日、保護者の皆様等には、「新型コロナウイルス感染症に関する国立市立小・中学校の対応について（お知らせ）」を配布いたしました。内容としては、教育活動における感染症対応について、詳細にお知らせしております。

特に、マスクの着用については、子供たちや教職員が教育活動をする際には、**マスクの着用を求めない**ということになりました。これまで、様々にご理解をいただき、ご協力をいただきながら教育活動を進めてまいりましたが、1学期当初からの教育活動については、配布させていただいたお知らせを基に対応してまいります。お知らせをよくお読みいただき、子供たちが、安全に登下校することができるように、そして、安心した学校生活を送ることができるようにご協力をお願いいたします。学校としても、引き続き、努力してまいります。ご理解の程、よろしくお願いいたします。

続いて、今年度の教育活動について、簡単にお知らせいたします。

本校の教育目標は、「かしこく」、「やさしく」、「げんきよく」の3つを掲げています。その中でも、「やさしく」を重点項目として、挨拶や優しい言葉等に取り組みながら、昨年度から推進させていただいております。今年度においても、「やさしく」第2期として、これまでの取組はもちろんのこととして、本校の子供たちの自己肯定感がさらに高まるように、特別の教科「道徳」を校内研究の柱におきながら、人権教育や心の教育に力を入れてまいります。

全ての子供たちや教職員が、ありのままの自分を大切にし、それぞれがそれぞれの得意なところをさらに得意なものとして高めつつ、苦手なところについては、少しでもよりよくできるように学びを高め、学校生活や学校運営に活かすことのできるような学校として、国立第七小学校を発展させてまいります。そのためにも、本校の子供たちを常に大切に思い、大事にさせていただいている見守り会の皆様、地域の皆様との連携についても、改めて緊密にしていくための取組や手立てを検討し、実施してまいります。

また、PTA並びに保護者の皆様には、本校の教職員はもとより、本校の教育活動についても信頼をいただけるよう、学校行事等における取組において、改善が必要なところは改善を図り、本校に必要なものはよりよい内容にするとともに継続をさせてまいります。そして、いつでも相談しやすい学校であるよう、今年度も精進してまいります。

最後に本校に関わっていただいている全ての皆様のご理解とご協力、ご支援を賜りますよう、よろしくお願いいたします。



この学校便りの1面には、今年度の本校の教育活動について、お知らせいたしました。

ここ2面では、今年度の学校経営方針についてお知らせいたします。本来であれば、保護者会等でお話しさせていただきたいところですが、保護者会では、学年や学級の話を中心に行わせていただきたいと思いますので、前もってお示しいたします。また、今年度の校長室便りにおいても、今年度の学校経営や教育活動の取組などについて掲載したいと思っておりますので、できるかぎりタイムリーになるよう努めてまいります。ご理解の程、よろしくお願いいたします。

— 学校教育目標 —

かしこく(知) ◎やさしく(徳) げんきよく(体)

(◎印 本年度重点目標)

子供たちに「未来を自ら切り拓く力」を身に付けさせるために、パワーアップ「チーム七小」として、教職員の力を更に結集しながら、子供たちの安全と安心を第一に、学校生活と学びの保障の取組を推進いたします。

— チーム七小の基本の姿勢 —

(1) 授業力の向上を常に目指す。

- 校内研究の軸である「特別の教科 道徳」の研究授業を通して、授業改善を行います。
- 教員自身の成長と授業力の向上を通し、育てたい児童像の達成を目指して研究をします。
- 教員自身の専門性を見つめ、研究・研鑽をして、「楽しく、分かる授業」を創造します。
- 教員同士の誰もがいつでも見合える環境づくりに取り組み、学びと成果を共有し合います。
- 子供たちへのアンケート等の手立てにより、子供の実態を把握して、授業に活かします。

(2) 信頼ある開かれた学校づくりに努める。

- 児童についての情報共有を基に保護者に寄り添う支援により、信頼関係を築きます。
- 教育公務員として、チーム七小の一員であることに誇りをもち、謙虚であるよう努めます。
- 児童の状況や体調不良、怪我等について、直ぐに報告・連絡・相談し、迅速な対応を行います。

(3) 子供の世界や感性を尊重する。

- 「子供は、一人の人として、成長の過程にある。」ことを大切にします。
- 子供のもつ世界観や感性を認め、教職員と子供の世界観や感性の共有に努めます。
- 子供のもつ力や可能性を信じ、どこまでも子供たちの自立に向けた指導や支援を行います。

(4) 今あるものを常に見直し、改善につなげる。

- 本校に必要と判断したものは継続し、改善が必要なものは改善案を提示して反省を行います。
- 各反省を次年度の計画や改善に活かし、短期的及び中・長期的な見通しをもつようにします。
- 各教職員において、適切な情報発信や情報共有をするとともに、自分事として捉えて、協働に努めます。

(5) 未来を志向し、共有する。

- 開校51年目を迎え、開校60周年に向けた本校を創造し、見通しながら、中・長期的展望を教職員及び地域の代表である学校評議員、保護者の代表であるPTAと共有します。
- 学校課題や学年・学級課題を自分事として捉え、様々な取組を検討したり、提案したりしながら、よりよい七小創りに貢献できる教職員としての自覚をもつように努めます。

4月の予定

日	曜	朝・時程	学校行事等
6	木		始業式 入学式
7	金	特	午前授業
10	月	安全指導	午前授業 発育測定(2~6年)
11	火		給食始(2~6年) 聴力(2・3・5年)
12	水	特	視力(2~6年) 保護者会(5・6年・くるみ全)
13	木	特	内科(5・6年) 保護者会(1・2年)
14	金		発育測定(1年・くるみ全) 保護者会(3・4年)
17	月	朝会	きこえとことば指導始 委員会活動①
18	火		視力(1・くるみ全) 全国学力・学習状況調査(6年)
19	水	特	4時間授業始(1年) 尿検査1次①
20	木	特	内科(1・2年・くるみ全) はばたき指導始
21	金		尿検査1次② 1年生を迎える会(1年)
24	月	見守り会紹介朝会	給食始(1年) 避難訓練(2時間目)クラブ活動① PTA運営委員会
25	火	委員長紹介集会	聴力(1年・くるみ全) 避難訓練予備日
26	水	特	午前授業
27	木	通常時程	開校記念日 開校記念集会 内科(3・4年)
28	金	元気アップ	5時間授業 離任式(2~6年)

特…特別時程

※今年度より、水曜日と木曜日は特別時程となりますが、通常時程の場合もあります。
時程については、右の「生活時程表」をご参考下さい。

※社会状況に応じて、変更となる可能性があります。
その都度、メールや学年だより等でお知らせいたします。

七小の桜



今年も、きれいに咲きました❀

生活時程表		国立第七小学校	
	通常時程 (月・火・金)	特別時程 (水・木・土) ※この日は特別時程に準じた授業を行います。	
登校	8:00~8:15		
始業前	8:20~8:35 聴力検査・発育測定・視力検査	8:20~8:30 クラスの時間	
	8:35~8:40 クラスの時間		
1校時	8:40~9:25	8:30~9:15	
2校時	9:30~10:15	9:20~10:05	
中休み	10:15~10:35	10:05~10:20	
3校時	10:35~11:20	10:20~11:05	
4校時	11:25~12:10	11:10~11:55	
給食	12:10~12:50	11:55~12:35	
そうじ	12:50~1:05		
昼休み	1:05~1:25	12:35~12:50	
5校時	1:25~2:10	12:50~1:35	
6校時	2:15~3:00 クラブ・委員会活動	1:40~2:25	
	2:20~3:05		
下校	3:15	3:20	(給食なし)12:10 (5時間授業)1:50 (6時間授業)2:40